

芦屋市議会議員

大原ゆうき



**Blog** ブログ、日々更新中!  
<http://oohara-yuuki.blog.jp/>



**f** 大原 裕貴  
**t** @ooharayuuki

## 平成30年12月定例会特集

### 行政コストの無駄づかいを見直し、人口縮減社会への備えを

～12月定例会一般質問(作業単位のコスト算出による執行体制の見直し及び業務の棚卸しについて)より～

#### 一般質問概要

業務のうち、作業単位での稼働時間を記録し、作業ボリュームを定量的な形で算出することはできないか？  
算出したデータを効率的な運営のための計画策定に活用していくことはできないか？

#### 背景

##### ◆ 効率的な行政運営の必要性

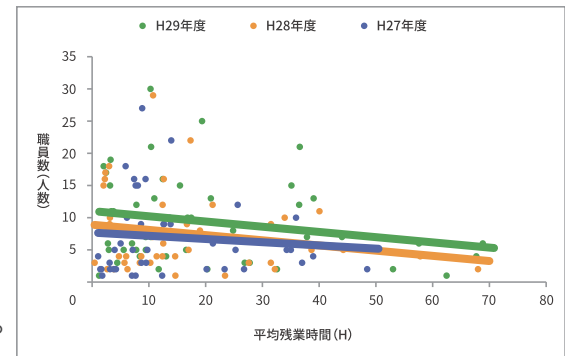
2025年には団塊世代が後期高齢者となる。(超少子高齢化社会)  
生産年齢人口は減るが行政の仕事は増える。  
市職員の超過勤務が減っていない現状(右図参照)を鑑みると、  
コストの大幅増加は避けられない。

##### ◆ 効率的な要員配置、予算配置の必要性

より効率的な行政運営を進めるためには業務量を定量的な形で  
見える化し、効率的な要員配置や予算配置を進めていく必要がある。

##### ◆ 原価意識を伴う業務効率性改善の必要性

右図のように、超過勤務時間はここ3年間、少なくない数値でほぼ横ばいとなっている。  
作業を見直すことでの業務効率性を向上させる必要もある。



#### 当局答弁

全庁的な把握は経費や作業負担の面から時間を要すると考えているが、新たな業務委託やシステムの導入を検討する際には費用対効果検証のため、順次実施している。

来年4月より、人事給与システムを更新する。これまでは職員が月ごとに集計していた勤務時間・時間外勤務の時間がシステムの中で常時更新できるようになる。それにより、職員の総労働時間がデータ化されることになる。システムにより得られたデータをどう活用していくかを段階的に検討していきたいと考えている。

ホームページでも情報公開中! <https://oohara-yuuki.jp>

## AI、導入すべき？

～12月定例会一般質問（AIやRPAの導入による負担軽減について）より～

### 一般質問概要

費用対効果としては疑問が残る。  
費用対効果を意識した導入を考えるためにも、現時点では積極的に導入するのではなく、官民間わず、先進事例の研究等の情報収集に努めた方が良いのではないかと。

### 背景

- ◆ 過渡期であるが故の導入コスト  
AIやRPAなどの技術は、まだまだ過渡期であり導入に係るコストは決して小さくない。
- ◆ 導入による効果  
問い合わせ業務等に活用されているが、職員の問い合わせ業務がゼロになる訳ではない。

### 当局答弁

市民サービス向上と効率化の観点から取り組むべきものと考えている。  
事業者とともに先進事例を研究しつつ、会議録作成システムを試験導入し、検証を進めている。  
会議録作成システムについては、8割程度の正解率が得られており、議事録と音声は直ちに確認できるメリットがあると評価している。次年度には本格稼働させようと予算要求をしている。

## 楽しく健康増進。医療費抑制を目指して

～12月定例会一般質問（健康ポイント制度の導入について）より～

### 一般質問概要

健康ポイント制度を試行的に実施できないか？また、事務作業量の増加を抑制するためにも、電子マネーなど既存の仕組みを利用することでの実施は考えられないか？

### 背景

- ◆ 積極的な健康増進を促すための効果的な施策  
県下で先行して実施している川西市にて、健康分野の数値改善効果が出ており、事業の有効性が認められている。
- ◆ 組織横断的な取組みに繋がっていく可能性  
健康増進の他にも行政の様々な行事等への参加を促す仕組みとして機能していくことが期待される。

### 当局答弁

健康ポイント制度の導入は平成31年度の事業実施に向け、行政改革に係る健康増進・全世代交流に向けたプロジェクトチームにおいて検討を進めている。またプロジェクトチームに参加している商工会等とも連携して段階的な拡充を目指し、導入手法は参加しやすく協力店舗の負担が少なくかつデータ活用が容易なものを検討していく。

### 大原ゆうき プロフィール

- 昭和59年(1984年)2月8日 芦屋生まれ (34歳)
- シドニー日本人学校、関西学院中学部、関西学院高等部を経て 関西学院大学経済学部を卒業。  
卒業後は民間企業でシステムエンジニアとして勤務。
- 平成27年4月26日の統一地方選にて2793票ものご期待を頂戴し、初当選。

### ブログ更新中!

日々の活動などを更新し、情報公開に努めています。  
<http://oohara-yuuki.blog.jp/>

